

矢部清流学園 学園だより

善遊善学

敬愛…人を大切にする子ども

克己…粘り強く取り組む子ども

創造…主体的に活動する子ども

令和2年度

8月7日

第10号

編集責任者 山口 浩史

お米と雑巾を寄付していただきました！

8月4日(火)に、八女市社会福祉協議会「ゆいのもり」さんからお米30Kgを寄付していただきました。このお米は、矢部清流学園の現2・3年生が、昨年度矢部小学校の1・2年生の時に「ゆいのもりふれあい農園」で田植えと稲刈りを行い収穫された物だそうです。以前給食費が厳しいと学園便りでお知らせしていたため、今回寄付していただきました。矢部のおいしいお米を給食で提供させていただきます。ありがとうございました。

また、T・Yさんからは、手作りの雑巾21枚をいただきました。新型コロナウイルス感染防止のために毎日3回～4回学校内の消毒をしています。スプレーした消毒液の拭き上げに使わせていただきます。ありがとうございました。



プールに子どもたちの歓声が響きました！

7月15日(水)から計画していた水泳の授業ですが、これまでは、気温や水温が低いためにプールの授業を中止したり、雷のために途中で切り上げたりして十分にできませんでした。しかし、長かった梅雨が明け、水泳の授業でやっと子どもたちの歓声が響くようになりました。気温が35度近くまで上がるため、熱中症予防のための水分や塩分補給をこまめに行い、授業を実施しました。1・2年生は小プールでワニさん歩きや水中じゃんけんなど水に親しみ顔を数秒間付けることができるようになっていました。3年生から6年生は、大プールで正しい水泳フォームを身につけて泳げるように練習を重ねました。32人の児童に10人の先生方が水中やプールサイドで指導する贅沢な水泳の授業でした。今年は、夏休みが短く、プール開放ができませんが、プールに響く子どもたちの歓声は、学校における大切な夏の風物詩です。



他校から若い先生方が勉強に来られました！

八女市小学校長会では、八女市内の優秀な先生方の授業を若い先生方に見ていただき、よい教師に成長してもらおうと「八女市内交流研修」を実施しています。7月29日(水)は、筑南小学校から教員採用1年目と2年目の2名の若い先生方が、授業改善のための勉強に来られました。

3年生の先生の理科と6年生の先生の道徳の授業をそれぞれ見ていただき、その後、授業の組み立て方や教材教具の準備の仕方、黒板の書き方や子どもたちへの発問の仕方などについて話を聞かれました。先生方は、この日のために入念な準備をされていたので、2名の若い先生方は、「すごかった。授業に対する考え方が根本から変わりました。」「少人数の子どもたちが、いろいろな意見を出し、生き生きしていて、素晴らしい授業でした。とても勉強になりました。」と感謝しておられました。

矢部清流学園は、お二人の先生のように、教師として素晴らしい力量を持たれた先生方ばかりです。これからも子どもたちをどんどん成長させてくれると期待しています。



平和学習を行いました！

8月は、6日に広島原爆投下、9日に長崎原爆投下、そして15日に終戦記念日と戦争や平和についてきちんと学習すべき事柄が多い月です。本校でも1年生から9年生まで全ての学年で、発達段階に合わせた平和学習を実施しました。

1年生から6年生までは、6日の朝の集会で先生から広島原爆投下の日であることと、戦争の恐ろしさについて話をいただきました。その後、1・2年生は、「おこりじぞう」3・4年生は「なっちゃんのでぶくろ」のビデオを見て学習しました。5・6年生は、原爆による被害の学習をし、今の自分にできることを考えました。

前日の5日に平和学習をした7年生は、沖縄戦の「ひめゆり学徒隊」について、8年生は星野村の「原爆の火」について、9年生は、絵を描くことを愛しながらも戦死した画家たちの絵を飾っている「無言館～今ある幸せ～」について学習し、戦争のない世界をつくる決意を固くしました。短い夏休みですが、平和と人権について考え、充実した生活を送りましょう。

